

2006年度シニアリーグ

優勝 Cチーム 10勝 4敗

監督 大内 卓男 主将 片倉 政勝

山口 美佐夫 増田 章三 松波 陽一
木村 清 小池 辰男 服部 要司
町田 健一

◎公式戦記録第33期勝敗表

●シニアリーグ 全日程修了(第14戦まで) *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	C	D	B	A	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率
1	C	***	○●●○○	○○○○○	○●●○	10	4	0	0.714	143	90	.388	3.92
2	D	●○○●●	***	●○○●●	●○○○○	7	7	0	0.500	136	147	.331	4.78
3	B	●●●●●	○●○○○	***	△○○●○	6	7	1	0.464	119	130	.297	3.99
4	A	●○○○●	○●●●●	△●●○○	***	4	9	1	0.321	122	153	.266	7.37

【優勝監督コメントシニアCチーム監督 大内 卓男】

シニア-Cチームの皆さん優勝お目出とうございます。一年間お疲れ様でした。又ジュニア-Cチームの助っ人の皆さんありがとうございました。2リーグ制度創設の初年度、コメッツ入団して初めての監督として初優勝を飾れたことは大変うれしく今でも夢を見ているようで、まさに“信ジラレナイ”の心境です。振り返って見ますと前半はケガ人・故障者続きで五体満足な選手は3人だけでまともに試合ができる状態ではありませんでしたが、この間ジュニア-Cチームの助っ人の方々の攻守にわたる活躍やエース片倉投手の孤軍奮闘のおかげで何とか前半をのり切り7月に入って小池選手が配属され、又故障者も戻ってきたことで何とか首位を守ることができました。後半は暑さとの戦いでしたが、片倉投手に替って町田投手、小池投手が頑張り投打もうまくかみ合って優勝にこぎつくことができました。

皆さん本当にありがとうございました。来年も元気で頑張りましょう。

投手部門タイトル

- ☆ 最多勝利投手 片倉 政勝 (C) 7勝2敗
- ☆ 最優秀防御率 清水 敬之 (B) 3.09
- ☆ 勝率1位 片倉 政勝 (C) 7勝2敗 .778
- ☆ 最多奪三振 片倉 政勝 (C) 33個
- ☆ 最多完封試合 なし
- ☆ 最多無四球試合 清水 敬之 (B) 片倉 政勝 (C) 島崎 巖 (D) 各1試合

2006年度投手成績表

順位	背番	氏名	防御率	登板数	投球回	打者数	被安打	被本塁	奪三振	四死球	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	99	清水 敬之	3.09	13	63 1/3	353	94	3	32	34	88	28	9	1	0	6	3
2	21	片倉 政勝	3.56	9	55	272	69	0	33	18	45	28	7	1	0	7	2
3	45	島崎 巖	4.02	11	54	286	84	1	19	14	69	31	7	1	0	5	2

規定投球回未満

順位	背番	氏名	防御率	登板数	投球回	打者数	被安打	被本塁	奪三振	四死球	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
	15	石川 清明	1.75	2	8	47	15	0	4	1	14	2	1	0	0	1	1
	27	木村 義一	2.33	1	3	22	3	0	0	5	6	1	0	0	0	1	0
	50	小池 辰男	3.00	5	11 2/3	70	12	0	9	18	20	5	1	0	0	1	1
	97	西山 晃	3.23	2	4 1/3	28	6	0	3	3	8	2	0	0	0	0	1
	96	愛澤 皓滋	4.55	5	20	122	35	1	9	17	35	13	0	0	0	2	1
	57	町田 健一	4.73	4	13 1/3	78	13	0	5	18	20	9	1	0	0	1	0
	60	木川 史弘	5.82	9	21 2/3	107	30	2	10	9	28	18	0	0	0	0	0
	18	山口 美佐夫	7.00	1	1	7	1	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0
	88	大内 卓男	7.00	1	2	10	4	0	2	0	2	2	0	0	0	1	0
	74	篠原 二郎	7.12	7	19 2/3	108	29	0	8	15	30	20	0	0	0	2	2
	56	小林 恵一	8.17	2	6	36	9	1	1	7	10	7	0	0	0	0	2
	82	大谷 潔	8.50	4	14	103	37	1	5	11	48	17	0	0	0	0	2
	76	小澤 利夫	9.26	4	11 1/3	78	19	0	4	22	31	15	1	0	0	0	2
	65	佐藤 奉文	11.12	2	5 2/3	45	13	0	5	6	21	9	0	0	0	0	2
	89	松波 陽一	14.00	1	1	7	3	0	1	1	2	2	0	0	0	0	1
	39	和田 恵二	14.88	5	8	67	21	1	4	13	32	17	0	0	0	0	3
	46	成瀬 頼人	21.00	1	1	11	3	0	0	3	7	3	0	0	0	0	1
	7	長谷川 正顕		1	0	3	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	1

捕手部門タイトル

☆ 最多阻止数 秋山 広 (D) 4個

☆ 最多阻止率 秋山 広 (D) . 060

打撃部門タイトル

☆首位打者 長濱 榮昭 (D) 0. 525
 2 位 小林 恵一 (D) 0. 475
 3 位 町田 健一 (C) 0. 444
 4 位 片倉 政勝 (B) 0. 432
 5 位 平澤 慧一郎 (A) 0. 415

☆本塁打王 木村 清 (C) 2本
 ☆打点王 服部 要司 (C) 17点
 ☆得点王 佐藤 奉文 (A) 22点
 ☆最高出塁率 長濱 榮昭 (D) 0. 568
 ☆盗塁王 田中 誠 (D) 佐藤 奉文 (A) 各19個
 ☆四死球王 佐藤 奉文 (A) 12個
 ☆新人王 長濱 榮昭 (D)

2006年度打撃成績表

順位	チーム	背番号	氏名	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
1	SD	95	長浜 栄昭	13	0.525	44	40	21	21	6	2	0	14	4	15	1	0	0	31	0.775	0.568
2	SD	56	小林 恵一	14	0.475	48	40	19	19	5	1	0	12	8	12	1	0	0	26	0.650	0.563
3	SC	57	町田 健一	12	0.444	45	36	17	16	1	0	0	7	9	14	4	0	0	17	0.472	0.556
4	SC	21	片倉 政勝	12	0.432	41	37	16	16	7	3	0	13	3	7	5	1	0	29	0.784	0.463
5	SA	51	平澤 慧一郎	14	0.415	44	41	11	17	2	1	0	14	3	12	0	0	0	21	0.512	0.455
6	SB	99	清水 敬之	14	0.410	45	39	12	16	6	2	1	14	5	6	0	0	1	29	0.744	0.467
7	SC	42	木村 清	14	0.400	47	40	14	16	2	0	2	13	7	12	1	0	0	24	0.600	0.489
8	SB	70	河下 浩信	13	0.366	45	41	14	15	8	2	0	14	4	11	3	0	0	27	0.659	0.422
9	SA	96	愛澤 皓滋	11	0.355	36	31	15	11	2	2	0	6	5	9	2	0	0	17	0.548	0.444
10	SD	27	木村 義一	12	0.333	39	33	11	11	1	3	0	10	6	7	2	0	0	18	0.545	0.436
10	SD	80	田中 誠	12	0.333	41	36	16	12	0	0	0	3	5	19	6	0	0	12	0.333	0.415
12	SD	45	島崎 巖	14	0.324	43	37	6	12	4	0	0	10	4	9	2	2	0	16	0.432	0.372
13	SA	65	佐藤 奉文	13	0.321	41	28	22	9	0	2	0	8	12	19	2	1	0	13	0.464	0.512
14	SC	86	服部 要司	14	0.317	44	41	10	13	0	1	1	17	2	15	4	1	0	18	0.439	0.341
15	SD	82	大谷 潔	13	0.316	44	38	11	12	4	1	0	13	6	4	4	0	0	18	0.474	0.409
16	SC	50	小池 辰男	11	0.300	35	30	16	9	1	1	0	9	3	13	0	2	0	12	0.400	0.343
17	SC	33	増田 章三	14	0.295	47	44	11	13	5	1	0	5	3	10	7	0	0	20	0.455	0.340
18	SA	60	木川 史弘	14	0.286	43	35	10	10	2	1	0	11	7	8	3	1	0	14	0.400	0.395
19	SB	5	伊藤 敏之	10	0.280	30	25	2	7	1	0	0	5	5	3	5	0	0	8	0.320	0.400
20	SA	79	岡地 俊夫	14	0.278	40	36	4	10	2	0	0	7	2	5	2	2	0	12	0.333	0.300
21	SB	93	金子 金次郎	12	0.258	32	31	9	8	0	0	0	3	1	6	3	0	0	8	0.258	0.281
22	SB	97	西山 晃	13	0.257	38	35	10	9	2	0	0	2	3	3	2	0	0	11	0.314	0.316
23	SD	81	秋山 広	13	0.237	42	38	9	9	2	0	0	6	4	10	3	0	0	11	0.289	0.310
24	SB	7	長谷川 正顕	14	0.216	42	37	7	8	0	2	0	7	5	0	3	0	0	12	0.324	0.310
25	SA	39	和田 恵二	14	0.200	44	40	11	8	1	3	0	7	4	6	3	0	0	15	0.375	0.273
26	SC	89	松波 陽一	11	0.167	33	30	5	5	3	0	0	6	3	0	6	0	0	8	0.267	0.242
27	SA	74	篠原 二郎	12	0.143	34	28	4	4	0	0	0	1	4	7	5	2	0	4	0.143	0.235
28	SB	76	小澤 利夫	11	0.133	33	30	5	4	0	0	0	2	3	1	6	0	0	4	0.133	0.212
29	SD	85	北濱 ちぐさ	14	0.105	41	38	4	4	0	0	0	1	3	2	8	0	0	4	0.105	0.171
30	SA	46	成瀬 頼人	14	0.097	39	31	6	3	1	0	0	6	6	6	8	0	2	4	0.129	0.231
31	SC	88	大内 卓男	12	0.069	36	29	9	2	1	0	0	3	7	4	2	0	0	3	0.103	0.250
32	SD	15	石川 清明	10	0.043	29	23	2	1	1	0	0	0	6	0	6	0	0	2	0.087	0.241

規定打席数未満

順位	背番	氏名	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
	31	吉田 亘孝	1	0.500	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1.000	0.500
	18	山口 美佐夫	7	0.190	24	21	5	4	0	0	0	1	3	2	2	0	0	4	0.190	0.292
	49	岡崎 正夫	6	0.167	21	18	6	3	1	0	0	2	3	2	3	0	0	4	0.222	0.286
	12	平林 襄	7	0.143	23	14	8	2	0	0	0	0	9	2	3	0	0	2	0.143	0.478
	6	半田 直且	4	0.091	12	11	1	1	0	0	0	0	1	1	3	0	0	1	0.091	0.167
	71	日高 康雄	10	0.083	27	24	4	2	0	0	0	0	3	2	4	0	0	2	0.083	0.185

～優勝したSCチーム メンバー談話～

【片倉政勝（21）】

バンザイ！！ SCの皆さんごくろうさまでした。そしてJCの皆さん本当にありがとうございました。SC+JCのチームワークで優勝できたものと思っております。

【山口美佐夫（18）】

幸運な一年でした 数年の休会、そして復帰、Sチームの誕生でした。比の年令で又、野球が出来るのは、本当にうれしかった。しかし途中で体調を崩して、不参加中にCチームの優勝が決まるなんて、本当に幸せな一年でした。Cチームの皆さんの頑張りと監督さんの心づかいが、皆さんに伝わったのだと思います。年寄を大切にしてくれたCチームの友人に感謝します。又、優勝報告会にも出席出来ずに残念でしたが、押しよせる波には勝てずに……

【増田章三（33）】

今年より、ジュニアとシニアにわけてやりましたが、問題はシニアの選手がたりないため、毎試合ジュニアの人に助けられました。あの暑い中、二試合は大変でしたでしょう。私も審判をやってから、自分の試合をやりだしたが、体が動かず辛かったです。ジュニアの皆さんのおかげで、優勝させてもらい良い年でした。有難うございました。

【木村清（42）】

70才にして初めて野球チームの優勝を味わいました。ボクが野球を始めた田舎の中学のチームは、地域でいちばん弱くて一度も優勝したことはありませんでした。優勝っていいものですね。よいメンバーに恵まれて楽しい一年でした。

【小池辰男（50）】

人との出会い 野球への思い チームの人に感謝。私は、今年から入部させていただいた新人です。ただ野球が好だけの人間です。野球の知識もルールも良く分かりません。でも一つ自慢があります。それは、頑張ったと云うことです。JCチーム選手の皆様、優勝おめでとうございます。私達SCも優勝出来ました。最高の喜びです。監督、チームの皆様、そして助っ人の皆様に感謝します。最後に審判員の方、又役員の方々にお礼を申し上げます。

【町田健一（57）】

エース片倉さんのお蔭です。そして助っ人万歳。

【服部要司（86）】

シニアリーグ発足初年度の優勝！チームメイトの皆さん、おめでとうございます。スタート当初は自身を含め怪我人が多く、多難を思わせた。なんとか前半を乗り切り終わって見たら“シンジラレナ〜イ”最高の結果を残せた。（助っ人による面も否めないが）いづれにしても大内監督の名采配（？）エース「片倉投手」の頑張り・牽引車「町田選手」の活躍をはじめチーム全員が力を合わせ楽しいゲームが出来たと思う。ごくろうさま！！

【松波陽一（89）】“ご同慶の至り”

リーグが二つに分かれてスタートして記念すべきシニア優勝それもジュニアとの親子優勝ご同慶の至り、これも偏にエースの片倉選手以下メンバーの奮闘とジュニアチーム助っ人の方々の援助の賜と深くお礼申し上げます。又私個人もコメッツ入団以来始めてピッチャーの貴重な体験を味達わせて頂き散々なご迷惑をチームに掛けまして申し訳御座いませんでしたが其れでも優勝する事が出来たのは皆さんの底力ですね。後半体を痛め欠場しましたが却ってチームにとって少しは幸運だったかも知れませぬ。来期は助っ人も同じリーグからの事お聞きして来期こそ本当の意味で優勝目指して頑張りましょう。